

お手持ちのパソコンで議会中継をご覧いただけます。録画でもご覧いただけます。

議会だよりのご意見・ご感想などを議会事務局までお寄せください。

追跡

— あの質問のゆくえ —

消防団協力事業所表示制度の推進を

消防団活動には、会社・企業の理解と協力が必要不可欠です。

勤務時間中の消防団活動への便宜や入団の促進などに、事業所としての消防団協力を表す「消防団協力事業所表示制度」を推進してはどうか。
平成21年6月定例議会

町長答弁

引き続き対応

協力の意思はあるものに表示することについて意識の違いがあるなかで、今後とも協力をお願いをしながら対応していきます。

どうなった

10事業所が認定

町の消防団の協力事業所については、平成22年4月から10事業所が認定を受け、協力をいただいています。

消防団の就業形態をみると、勤め人が85%を占め、町内の就業者は自営業者を含め47%となっています。災害時には事業主の協力をいただき、消防団には町の安全・安心の確保のために活動していただいています。

今後とも消防団の現状と「消防団協力事業所表示制度」をご理解いただき、さらなる町の安全・安心のために引き続き推進していきます。



㈱ニクニ山形工場の自衛消防隊



議場に飾られた紅花

今、自主自律の自治体運営を求められているなど、課題山積のこの時期に一挙に7人も引退した古参議員にも責任を問いたい思いもある。

(向田昭一)

この体制を新鮮と見るか不安定と見るかは今後の評価を待たざるを得ないが、少なくとも本会議を傍聴する限り、チエツク能力は脆弱になってきている。

5月2日の初議会で正副議長常任委員などの選任が行われたが、その構成は数の力による偏ったものと見ざるを得ない。

昨年4月の選挙において7人の新人議員が誕生し、1、2年生議員で過半数を占める議会構成になった。

町民の知



編集後記

2月の豪雪や4月の暴風は、ハウスなどの農業施設に大きな被害をもたらしました。

6月初旬の台風も各地に被害をもたらしました。当町では被害の発生もなく安堵の思いです。

農業再生協議会が発足しました。政権が変わることに制度、政策が変わる状況を打破し、地に足のついた農政を行ってほしいものです。

今まで発行された「議会だより」は「過去100号まで拝見しました。町づくりを一生懸命に取り組む先輩議員の姿を思い浮かべ「我々も頑張らねば」と再認識したところです。

「読みやすく、わかりやすく、真実、公平に徹し、議会の全体像を伝えたい」との先輩議員のメッセージを胸に、さらに町民に愛される広報誌づくりに取り組んでまいります。

(田中)

発行責任者・議長	青木 彰榮
広報委員	
委員長	関 千鶴子
副委員長・編集長	山田 仁
委員	樋口与一朗
委員	田中 孝
委員	新野いく子
印刷	(有)梅津印刷